

安達太良山・沼ノ平における地熱活動*
—1998年10月～1999年1月—

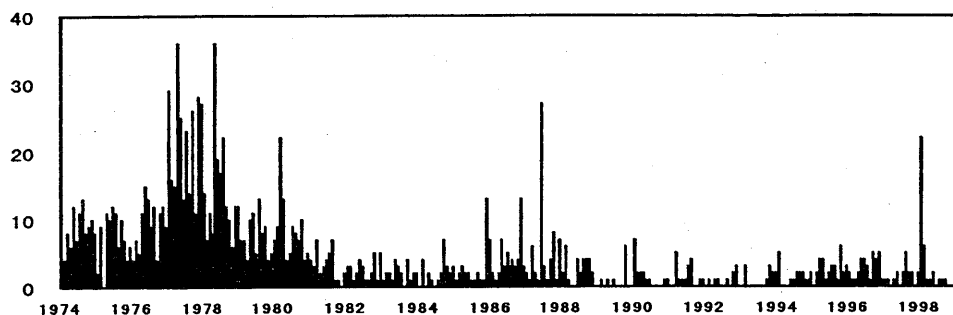
Geothermal Activity in Numanotaira crater, Adataro Volcano
—October 1998—January 1999—

仙台管区气象台
福島地方气象台

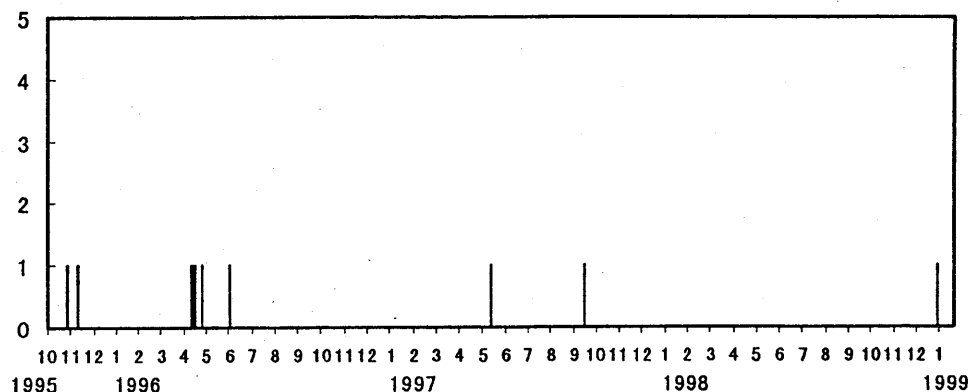
Sendai District Meteorological Observatory, JMA
Fukushima Local Meteorological Observatory, JMA

安達太良山A点における月別地震回数を第1図に、日別微動回数を第2図に示す。この期間(1998年(平成10年)10月～1999年(平成11年)1月)に観測した地震は1月18日に発生した1回のみだった。第3図にこの地震の震央を示す(図中:黒丸)。火山性微動は12月に1回観測した。火山性微動を観測したのは1997年(平成9年)9月以来である。

福島地方气象台が1998年10月28日に臨時現地観測(放射温度観測, 目視観測, 写真撮影)を実施した。第4図に観測点配置図を示す。沼ノ平の南西部では新しい噴気孔が確認され(図中:★1), 噴気活動の活発化も認められた(図中:★2)。第5図に赤外放射温度計で観測した沼ノ平の表面温度の変化を示す。全体的に温度が下がる傾向が見られるが, 季節変化を捉えているものと思われる。

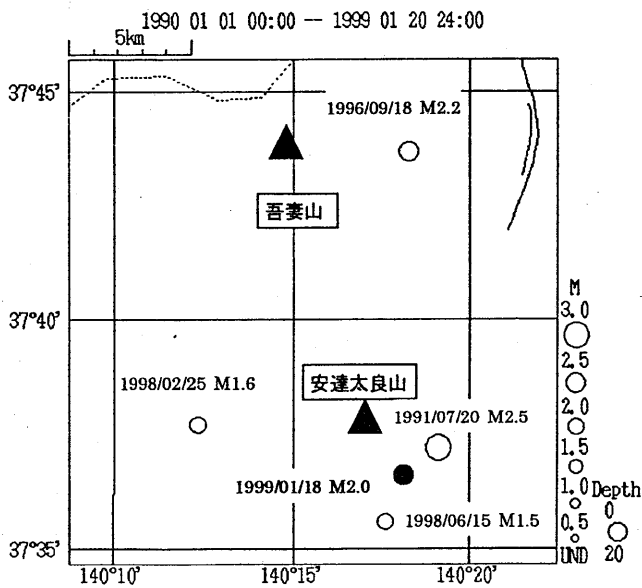


第1図 火山性地震月別回数 (A点: 1974年1月～1999年1月)
Fig.1 Monthly number of volcanic earthquakes. (point A: 1974.1—1999.1)

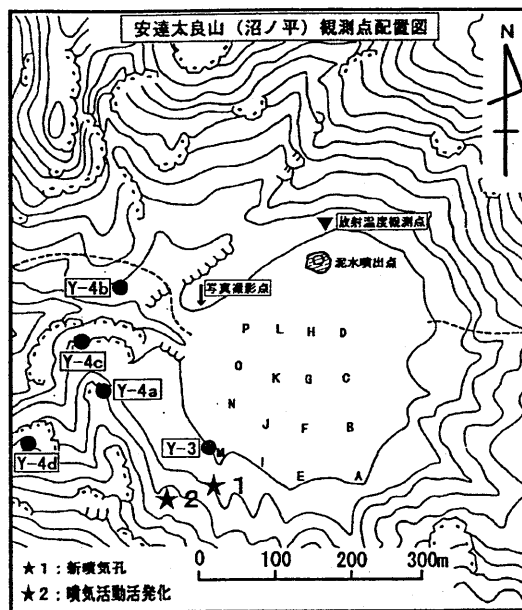


第2図 火山性微動日別回数 (A点: 1995年10月～1999年1月)
Fig.2 Daily number of volcanic tremors. (point A: 1995.10—1999.1)

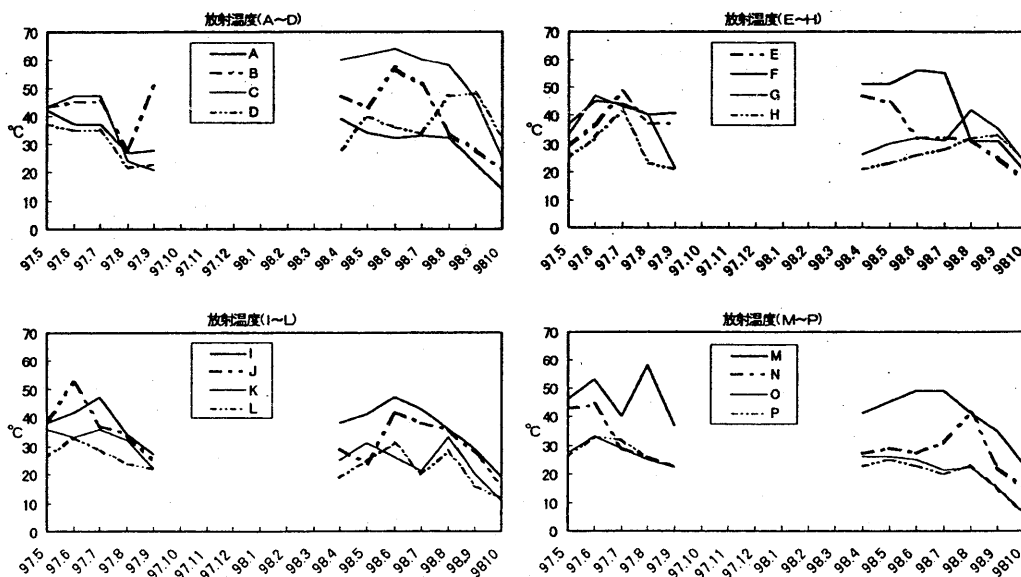
*Received 12 May, 1999



第3図 安達太良山付近の震央分布図 (1990年1月1日~1999年1月20日)
 気象庁震源のうち深さ20km以浅の地震
 Fig. 3 Epicenter distribution in and around Adatai volcano in the period from 1 January 1990 to 20 January 1999.



第4図 沼の平の観測点
 Fig. 4 Location of survey points in Numanotaira crater.



第5図 沼の平放射温度の変化 (1997年5月~1998年10月)
 全体的に7月から10月にかけて温度が減少しており、季節変化を捉えていると思われる。
 Fig. 5 The variation of surface temperatures in Numano-taira crater measured by infrared thermal imaging radiometer.